



林業安全教育  
360°VR

## ～VRを利用した先進的な安全教育を全国に展開～

VR (virtual reality) の「見る」ではなく「体験する」という疑似体験特性が、林業において何が・どのような状況が危険かを体験者に直感的に分かりやすく伝えることができます！

### 「労働災害発生率の低減を目指す」



林業における産業別死傷年千人率（千人あたりの死傷者数）は、20.8人（2019年度時点、全産業平均の約9倍）と著しく高い水準にあり、労働安全性の向上は必須の課題です。林業現場におけるよく発生する事故事例を実写VR化し、林業現場の労働安全教育ツールを開発しました。

好評  
レンタル中

NEW

他人伐倒編

かかり木処理編

NEW

キックバック編

### 「どのように使うの？」



VRとは、virtual reality（バーチャル・リアリティ）の略で、仮想現実とも言われます。ゴーグル型の専用機械を装着することで、今まで見ていた景色とはまったく異なる光景が目の前に広がり、まるでその場にいるかのような圧倒的没入感を体験できるものです。

新規就労者向けの研修はもちろん、日頃の現場の労働安全講習にもお使いいただけます！  
ナレーションによる解説付です  
（動画1本あたり約5分）

森林組合システムをはじめ、「緑の雇用」事業の委託機関、林業大学校、行政、教育機関…etc、林業に関する皆さまにご利用いただけます！

なぜこの事故が起こってしまったのか、手順に誤りはなかったのか、自分が理解できるまで何度も安全にトレーニングできます！



ゴーグルはPico G2を使用

